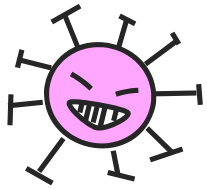


感染症に気をつけよう!!



横浜市内 感染症 流行状況

2024年9月号
横浜市衛生研究所



感染症	流行状況		説明 <small>【関連リンク】</small>
百日咳	(全数報告)	増加	7月上旬から散発、8月以降患者数が増加しつつある
マイコプラズマ肺炎	流行	増加	5月下旬～6月までは散発だったが7月以降は毎週報告あり
手足口病	流行	増加	8月に入り患者数は減少していたが9月以降再度増加 <small>【臨時情報】</small>
新型コロナウイルス感染症	流行	横ばい	7月半ばをピークに患者数は減少、現在は下げ止まりの状況
梅毒	(全数報告)	横ばい	20～50歳代が中心だがあらゆる年代で報告あり <small>【政府広報 動画】【無料・匿名検査】</small>

<参考HP> 厚生労働省 国立感染症研究所

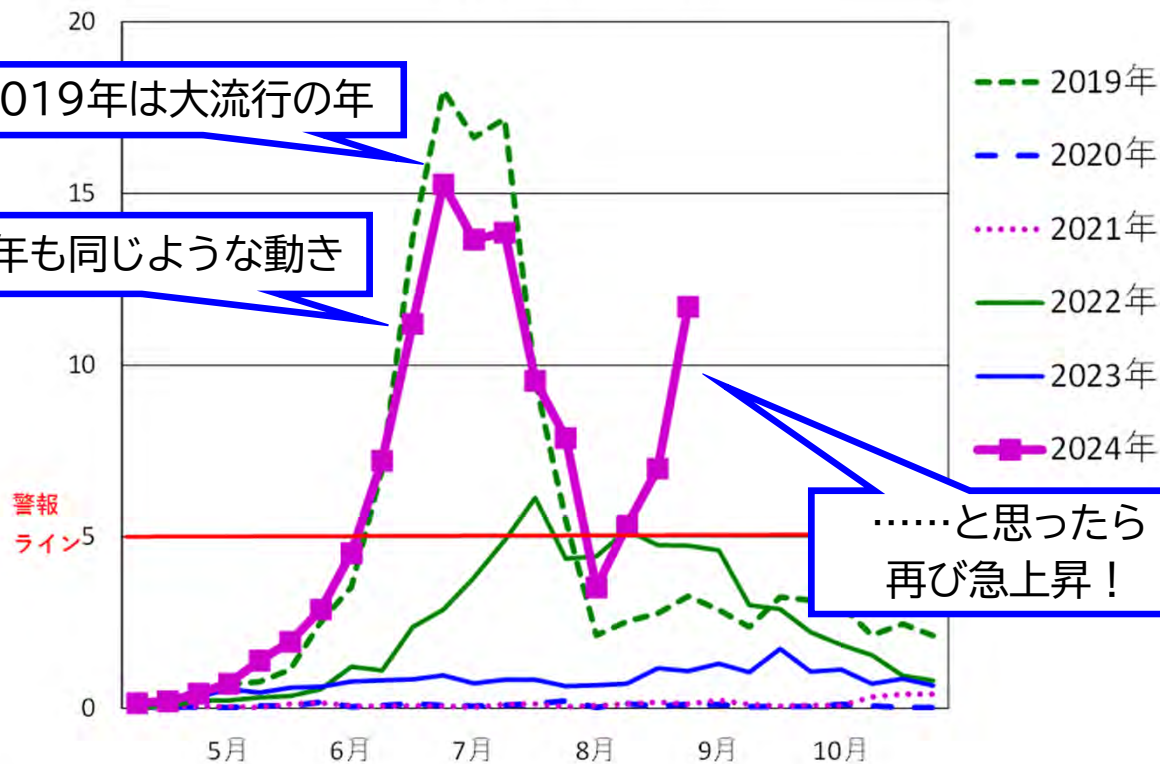
今、気をつけたい 手足口病



● いったん流行が落ち着いたように見えていた手足口病が、また増えてきた！

手足口病（2019～2024年、5～10月）

※2024年は第36週まで



2019年は大流行の年

2024年も同じような動き

……と思ったら
再び急上昇！

※参考
横浜市感染症情報センター
臨時情報（手足口病）

7月のピーク時は、流行の中心は1歳前後の乳幼児だったけど、9月に入ってからには未就学児（1～6歳）が多くなっている。

石けんと流水で手を洗うのが、一番の予防法！

